

令和4年度 佐久市総合計画審議会委員から頂いたご意見

章	担当部会	施策	担当課	委員からのご意見	ご意見に関する現況
総合戦略	第1部会	重点プロジェクト4 「安心して暮らし続けることができるまち」	環境政策課	地球温暖化対策について、二酸化炭素削減は着実に進んでいるが、地球温暖化に伴う気候変動への対策についても関係部署が連携して取り組まれない。	気候変動適応策については、第二次環境基本計画(改訂版)に基づき、自然災害対策(災害への転換を図るビルド・バック・ベター)の取組)や熱中症・感染症対策(ヒートアイランド現象の緩和に向けた取組)などの推進について関係部署と連携し取り組みます。
総合戦略	第1部会	重点プロジェクト4 「安心して暮らし続けることができるまち」	望月支所	地区ごとの住みやすさについて、地区住民がなぜ住みにくいと思うのか詳細に分析し、課題を克服するような施策展開を図られたい。 望月地区は、市民アンケートで「住みにくい」の回答割合が65.2%と市内ワースト1であることから、市民アンケートでの個別意見等も拾い出して、住みやすくなるような施策を実施されたい	望月地区は、高齢化率が高く地域の活動の担い手が少ないことや、新たな雇用が少ないことから、「住みにくい」と思われていると考えます。新たに本格運行を開始した、公共交通のデマンドワゴン「さくっと」の利用や、過疎地域における医療供給の安定化を図り、農業従事者や空き家を利用した移住支援などにより、「住みにくい」と思われる地区からの脱却を図ってまいります。
第1章	第1部会	学校教育	学校教育課	部活動の地域移行について、移行期間に入る前に関係者などに説明し、地域を巻き込んで検討を進めてもらいたい。	部活動の地域移行については、部活動の地域移行協議会を組織し、学校、保護者、各種競技団体、地域などの声も聞きながら検討を進めております。
第1章	第1部会	青少年健全育成	生涯学習課	成人式を地区ごとに分けて開催することで、新成人に「ふるさと」を強く感じてもらえるのではないかと。地域の協力を得ながら、成人式をちいきで開催することについて検討されたい。	成人式(二十歳のつどい)は、市全体で開催することにより、学区を超えた仲間に再会することができる、また同世代が一堂に会することにより、故郷全体の活気を感じることができると考えます。 しかし、参加者は招待され参加するだけの受け身状態であること、また式典スケジュールもタイトなため淡々粛々と行事を進行せねばならないことも事実です。 今後は、参加者が主体性をもって参加できるよう式典の内容を工夫し、また地元出身の若者の門出を地域全体で祝福するという意識を地域住民の中に醸成していく必要があると考えます。
第1章	第1部会	スポーツ	スポーツ課	新型コロナウイルス感染症の影響で学校の体育館の貸し出しが停止されたことにより、社会体育館に予約が集中し、これまで通りの利用ができなかった。利用実態に合わせた体育施設の貸し出しを検討されたい。	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う学校の臨時休業に合わせ、学校体育施設の開放について使用禁止としたため、ご不便をおかけしました。 今後の社会体育施設及び学校体育施設の開放につきましては、感染症などが施設管理に与える影響範囲について学校とも十分に検討しながら、スポーツ振興に向けた適切な貸出に努めてまいります。
第1章	第1部会	男女共同参画社会	子育て支援課	DVについて、虐待されている子ども自身が相談できる環境や体制整備に取り組まれない。	虐待に限らず、子どもが悩みや不安を相談できる窓口はチャイルドラインのほか、市教育委員会のコスモス相談、24時間子供SOSダイヤル、長野県子ども支援センターなどの電話窓口のほか、本年6月から全市立小学校でクロームブックを用いた子どもそうだんフォームタッチ～TOUCH～も始まりました。これら複数ある窓口も子ども自身が知らないため利用に繋がらないため、今後も関係課等と連携し、これら相談窓口の周知に努めたいと考えています。 また、発信できない子どものためには、保育所や学校等の子どもと身近に接している大人が気づいたり子どもの声を拾い、それを自機関だけのものとせず市や児童相談所に通告・情報提供し、互いに協力しながら対応することが大切です。現在も文部科学省発行の「学校・教育委員会等向け虐待対応の手引き」に基づき対応していただいているところですが、今後も連携の強化を図っていきます。

令和4年度 佐久市総合計画審議会委員から頂いたご意見

章	担当部会	施策	担当課	委員からのご意見	ご意見に関する現況
第2章	第2部会	土地利用	商工振興課	インターチェンジ付近に物流拠点等の開発ニーズがあるため、土地利用について検討されたい。	企業の立地動向などの情報を収集する中で、インターチェンジに近い場所のニーズもあることから、道路貨物運送業も補助対象業種に含め、工場等用地取得・設置事業補助金を交付しております。 一方で、少子高齢化等により全国的に慢性的な人手不足の状況にあることから、時代に即した企業誘致及び土地利用について、企業の立地動向やニーズ把握及び専門家等の知見を踏まえながら研究しております。
第3章	第2部会	林業	耕地林務課 都市計画課	大規模な開発事業に際しては、エリア全体のランドデザインやコンセプトを明確にし、その上で地元産材の活用等を図られたい。	第二次佐久市総合計画後期基本計画の土地利用の構想や、第二次国土利用計画（佐久市計画）の土地利用の基本方向のほか、佐久市都市計画マスタープランの土地利用方針に基づき、各地域の強みを生かしたランドデザインにより土地利用を図ってまいります。 また、市では、公共施設等においては「佐久市公共建築物・公共土木工事等における木材利用促進方針」に基づき積極的な県産材の利用に取り組んでいます。また、市や財産区の有する森林において、持続可能な森林経営を行う森林から搬出された木材であることを示す国際規格の森林認証（FM認証）を取得し流通の際の付加価値を進めています。今後も地元産材が利用・導入されるよう流通促進に努めてまいります。
第3章	第2部会	観光	観光課	インバウンド事業について、その経済効果を分析の上、実施について検討されたい。	令和元年度までインバウンド事業に取り組んできたものの、令和元年東日本台風、そして新型コロナウイルス感染症拡大などによりインバウンドが消滅し、事業を中止した経過があります。今後の社会情勢を見ながら、必要に応じて、インバウンド事業に取り組んでまいります。
第4章	第3部会	健康増進	健康づくり推進課	保健指導員の地域活動について、民生児童委員等の活動と積極的に連携を図られたい。	新型コロナウイルス感染症の拡大により、保健指導員の活動が制限されていたことから、保健指導員と地域の繋がりが減少しています。 今年度から新型コロナウイルス感染症の分類が変更になったことにより、感染対策を行いながらも、地域での活動を実施する予定です。地区自主活動実施に当たり、いきいきサロンへの参加をはじめとする民生児童委員との連携について提案していきたいと思っております。
第4章	第3部会	保健活動	健康づくり推進課	特定健診の受診率が減少傾向であることについて、アンケートでは拾い上げられない個別の意見を拾い上げるにより、その原因の分析を行われたい。また、実態に即したアンケートを取れるよう質問項目についても工夫されたい。	特定健診受診率は、令和2年度：40.3%、令和3年度：47.3%となっており、目標値より下回っているものの増加がみられました。令和3年度に受診率が向上した主な要因は、かかりつけ医によって行う「みなし健診」受診者の増加によるものでした。 令和4年度には、国保の方を対象に特定健診受診についての要因調査を実施し、6,728名の方から回答をいただきました。 未受診者の中で、受診の意向が無い方の割合は6割と高く、受診の必要性の周知に課題がある状況です。また、年代別の受診しない理由は、40代が「日程や時間が合わないから（16.8%）」、50～70代は「病院に定期的に通院しているから（28.3%～55.1%）」が挙げられました。 今後は、特定健診の該当となる前の若い世代から健診の重要性を周知していくとともに、通院している方には医療機関と連携し、「みなし健診」を推進することが重要と考えます。
第4章	第3部会	医療	浅間総合病院	浅間病院について、長時間待たされるような受診体制を改善するよう検討されたい。また、患者に寄り添った医療を行われたい。	受診される診療科の予約状況や、救急患者様の対応、曜日等により、お待たせしてしまう場合がございます。受診の際の待ち時間についてご理解いただきますようお願いいたします。 また、病院理念でもあります「患者さん中心の、患者さんのための、良質な医療の実践」に基づき、患者様のご意見をお聞きする中で、寄り添った医療を行うよう努めています。

令和4年度 佐久市総合計画審議会委員から頂いたご意見

章	担当部会	施策	担当課	委員からのご意見	ご意見に関する現況
第5章	第3部会	環境衛生	生活環境課	ごみ処理費の削減のため、びん・かんのゴミをコンテナに入れて出す方法について検討されたい。	<p>家庭系ごみのコンテナ回収を実施するためには、コンテナの設置箇所やコンテナの収納場所の確保や、コンテナ設置・収納の必要性、その労力やコストを誰が、どの段階で負担するのかなどの検討と共に、その負担方法について市民の皆さんにご理解いただく必要があります。</p> <p>令和5、6年度の2ヵ年かけ、今後の市の一般廃棄物処理に関する施策を示す「第二次佐久市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」の策定を進めております。この中で市民アンケートを実施します。家庭ごみのコンテナ回収についてもアンケートの項目として調査し、今後の方向性について計画に反映してまいります。</p>
第6章	第1部会	交通安全	土木課 学校教育課	歩道橋のステップの破損が多いため、点検を行われたい。	<p>歩道橋については、道路法に基づいた横断歩道橋を含む道路施設の定期点検を5年に1回実施し、横断歩道橋等の部材単位別における健全性について判定しております。</p> <p>また、令和5年度が横断歩道橋の定期点検実施時期であることから、健全性の判定上修繕等の対応が必要な所見が見受けられた場合につきましては、担当部署と協議の上、対応を図るよう努めて参ります。</p> <p>なお、通学路の交通安全対策については、交通安全プログラムに基づき取り組んでおります。毎年、学校とも連携する中で、区要望として出していた箇所の内、通学路に係るものについて、通学路安全推進会議を開催し、対応等を協議し、現場確認を行った上で、安全対策の実施等を決定しております。</p>
第6章	第1部会	防犯	総務課	田口バイパスへの防犯灯の設置について、市としても関係する地区間の調整に協力されたい。	<p>田口地区からご要望のありました田口バイパスへの防犯灯設置については、令和4年度に17基を新規設置いたしました。</p>
第6章	第1部会	防犯	総務課	特殊詐欺対策について、コンビニと連携した防犯対策の仕組みづくりについて検討されたい。	<p>佐久市防犯協会の上部組織である佐久防犯協会連合会には、民間の事業所も参加しており、コンビニエンスストア部会が設置され、防犯対策を行っています。</p>
第7章	第1部会	市民協働・参加	広報広聴課	審議会の情報の公開について、今の市ホームページでは各審議会の開催状況について追いかけることができない。市の情報についてすぐに確認できる状態を整えられたい。	<p>審議会の公開については、「佐久市審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき、会議後1か月以内に会議録を作成しホームページへ掲載することとしております。審議会等の所管課においては、会議の公開を徹底するよう、庁内への周知を定期的に行っております。</p> <p>また、ご指摘のあったパブリックコメントの市ホームページへの掲載につきましては、現時点で公表されていないものについて、公表を行うよう調整を行っております。</p>